

レジメン名

GEM+nab-PTX

出典 **NEJM 2013;369:1691-703**
アブラキサン適正使用ガイドより引用

実施部署区分

入院 外来 処置

次コース投与前減量目安

項目	減量の目安	次回投与前
好中球数	<500/mm ³ が7日以上継続	1段階減量
血小板数	<50,000/mm ³	1段階減量
発熱性好中球減少症	発現(≥Grade3)	1段階減量
末梢神経障害	≥Grade3*	アブラキサンのみ1段階減量
皮疹	Grade2/3**	1段階減量
口腔粘膜炎 下痢	≥Grade3	1段階減量

コース内投与量調整

Day8		投与前血液検査	投与量調整
①	好中球数 >1,000/mm ³ かつ 血小板数 ≥75,000/mm ³		投与量変更なし
②	好中球数 >1,000/mm ³ かつ 血小板数 ≥50,000/mm ³ 、<75,000/mm ³		1段階下げて投与
③	好中球数 ≥500/mm ³ 、≤1,000/mm ³ かつ 血小板数 ≥50,000/mm ³		投与スキップ
④	好中球数 <500/mm ³ または 血小板数 <50,000/mm ³		投与スキップ

Day15		Day8の血液検査の結果	投与量調整
好中球数 >1,000/mm ³ かつ 血小板数 ≥75,000/mm ³	①投与量変更なし ②1段階下げて投与 ③投与スキップ ④投与スキップ		投与量変更なし 調整前投与量に戻して投与可 投与量変更なし 1段階下げて投与
好中球数 >1,000/mm ³ かつ 血小板数 ≥50,000/mm ³ 、<75,000/mm ³	①投与量変更なし ②1段階下げて投与 ③投与スキップ		投与量変更なし Day8の投与量を維持して投与 1段階下げて投与
好中球数 ≤1,000/mm ³ または 血小板数 <50,000/mm ³	①~④の場合		投与スキップ

対象疾患

膀胱癌

進行・再発
 補助療法(術前・術後)

1コース期間 **28日**

総コース数 **制限なし**

(次のコースまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
ナブパクリタキセル(アブラキサン)	125mg/m ²	生食適量	30分	day 1,8,15
ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%糖液または生食100mL	30分	day 1,8,15

1日投与順
(経時的にプレmed'ikeshon・ホストmed'ikeshon、
溶解液まで含む)

day 1、8、15

①生食100mL (ルートキープ用)

②アロキシ0.75mg+デキサート6.6mg+生食50mL (15分)

③アブラキサン125mg/m²+生食適量(30分) **インラインフィルターを使用しないこと**

④ゲムシタビン1000mg/m²+5%糖液または生食100mL (30分)

⑤生食50mL (全開で)